

岡山市指定管理者モニタリング評価シート(令和7年4月実施)

1、基本情報

施設名(所在地)	国立病院機構岡山市立金川病院(岡山市北区御津金川449番地)		
指定管理者名	国立病院機構		
指定管理料	0円 (総額 0円)	指定管理期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日 (5年間)
公募/非公募	非公募	対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
施設所管課名	医療政策推進課		
設置条例	岡山市病院事業の設置等に関する条例		

2、事業報告の概要

施設の利用状況	入院・外来患者の状況			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度
	入院患者延数(人)	7,821	6,771	6,720
	外来患者延数(人)	14,334	14,020	13,747
	病床利用率(%)	71.4	61.7	61.4
	経営状況の推移			
		令和4年度	令和5年度	令和6年度
	医業収支比率(%)	94.3	88.4	83.1
	経常収支比率(%)	101.7	99.6	92.0
	上記推移の理由等			
アンケート結果 及び反映	毎年7月			
	実施方法	アンケート用紙を職員が外来患者および入院患者に直接配布し回収。		
	結果	概ね好意的な意見が多かった。		
	事業等への反映状況	特になし。		

3、点検結果

評価項目	点検結果	意見、特記事項等
施設の運営及び管理等	○	安定した病院運営及び施設管理を行っているものと評価できる。
人員配置・人材育成等	○	病院運営に必要な人員配置がされているものと評価できる。
地域医療の確保と質の向上	○	地域医療の確保と質の向上が図られているものと評価できる。
収支等	○	入院単価の減少や委託費の高騰による収支の悪化には留意が必要。
安全対策・危機管理等	○	避難訓練の実施等、対策を行っているものと評価できる。
個人情報・情報公開等	○	個人情報の適正管理等を行っているものと評価できる。

4、年度評価

市による年度評価
国立病院機構岡山市立金川病院は、初期救急医療、回復期の患者に対応する入院機能、外来機能などを担っている。独立行政法人国立病院機構岡山医療センターをはじめとした急性期病院や地元医療機関等との緊密な連携のもと、御津地域における医療提供の中心的役割を果たし、安定的に運営を行っているものと評価できる。 また、訪問診療や在宅看取りなど在宅医療を推進していることについても評価できる。